



広報  
こなん

Kenan

No.213

編集・発行 湖南省 秘書広報課  
市役所 開行日時：平日 午前8時30分～午後5時15分

東庁舎 〒520-3288 滋賀県湖南市中央一丁目1番地  
西庁舎 〒520-3195 滋賀県湖南市石部中央一丁目1番1号  
☎0748●72●1290(代) ☎0748●72●3390

# えんじのつぶやき

保育園や幼稚園での子どもたちのとっておきの会話を紹介するコーナー。

今月は  
**三雲くじら保育園**  
です。



2歳児あめチームのこどもたちが室内遊びをしていた時の1コマ。

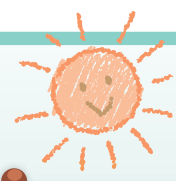
赤ちゃん人形を「トントン」するAちゃんとBくん。  
保育者「何しているの？」

**Aちゃん**「赤ちゃん トントンしてるの！」  
と、いつも保育者が歌っている子守唄を歌いながら、  
Bくんとやさしくトントンしていました。

トントンするしぐさなど、保育者の事をよく見て  
いるなあと感じた出来事でした。



# わが家の 愛ドル



園田 <sup>まいろ</sup>真彩 くん 8歳  
園田 <sup>るか</sup>流叶 くん 4歳

優しくて元気いっぱい兄弟。  
ずっと仲良しでいてね。



**大募集中!** ご家族やペットも大歓迎です。  
どしどしご応募ください。  
秘書広報課(東庁舎) ☎71●2300 ☎72●1467

# こなんPickup!

## 湖南省の宝物ウツクシマツを紹介しす



天然記念物平松のウツクシマツ自生地

平松のウツクシマツ自生地は、大正10年3月に天然記念物に指定され、令和3年3月で100年が経過しました。自生地の中央には、樹齢100年以上、高さ約13メートル、根回り約4メートルの美しい形をしたウツクシマツがそびえ立ち、この地を訪れた人々の記憶に残るメインツリーでした。ところが、この自生地がマツ枯れの被害にあい、地元の人々や関係機関の皆さんで保全活動に努めてきましたが、ついにメインツリーも枯れてしまったため、令和3年3月に伐採し、加工を施し今年4月27日からメモリアルオブジェとして湖南省役所東庁舎1階ホールに展示しています。

生田市長はオブジェの除幕式で「この松(シンボルツリー)はもっと生きられたと思う。それに応えられなかった申し訳なさでいっぱいです。反省をこめてあの山を元の姿に戻したい」とあいさつしました。また、ウツクシマツ自生地保全活用協議会長の奥村修さんは、「市役所に来られた市民の人にウツクシマツを見てもらい、多くの人々がウツクシマツのことを知り、保全のことにも関心を持っていただきたいです」と語られました。地元ではウツクシマツの苗木を補植したり、小学生とともに落ち葉の掻き出しを行ったりと活発に活動されてきました。

オブジェをとおして、湖南省の宝物であるウツクシマツの理解や愛着を深めるきっかけになることを願っています。